

中央葡萄酒株式会社（酒類製造業） 山梨県甲州市

<海外展開のきっかけ> 輸入ワイン人気に押され日本ワインの見通しに不安感を持ったこと。

<成功のポイント>

- 「甲州ワイン輸出プロジェクト」(KOJ) を立ち上げ、行政、地域の関係者が一体となり海外展開を実施。
- 官民一体プロモーションにより、国際的なワイン認証機関 (OIV) により「甲州種」の登録に成功し、その結果、EU向け輸出の基盤が確立。
- 高級日本ワインの開発も継続。この結果、同社の「キュヴェ三澤 明野甲州2013」が2014年のロンドンでのワインコンクールで金賞を獲得し、EUのほかアジア圏等への輸出が拡大。

【事業者概要】

売上高 5 億円、従業員 26 人、資本金 2,000 万円

主力商品：ワイン

進出先国：イギリス、スウェーデン、ベルギー、ロシア、中国、香港、台湾、アメリカ、オーストラリア、シンガポール、ニュージーランド等



日本のワイン産業のメッカである勝沼町で創業した地域を代表するワイン製造、販売業者。特に甲州ワインの海外展開に力を入れており、積極的な海外市場拡大に向けた取組を実施。

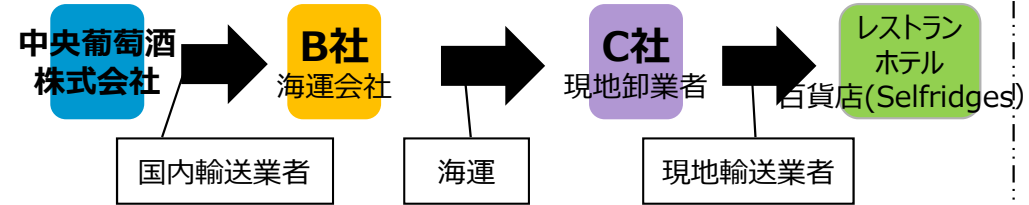
【経歴】

平成21年7月 「甲州ワイン輸出プロジェクト (KOJ)」を発足。
→世界のワインの情報の70%が発信されるロンドンをターゲットにプロモーションを実施。

平成22年6月 ワイン認証機関 (OIV) により「甲州種」の登録。
→EUワイン法に対する法的クリアも達成し、「甲州」、「KOSHU」等の品質表示をした上での輸出も可能となり、消費者への訴求力向上。

平成26年6月 その後の高級日本ワインの開発の結果、同社の「キュヴェ三澤 明野甲州2013」がロンドンワインコンテスト金賞を獲得
→2014年度は当ワインを含め約2万本の輸出に成功。

物流・商流のフロー



【経営者から】

※輸送に関してはFOBにて対応

- オススメの支援施策
 - ① 海外公的機関（大使館、JETRO等）や日本商工会議所との連携
 - ② 現地の状況に精通し、尚且つ信頼出来る現地コンサルタント兼プロデューサーの起用
 - ③ 地方行政が地域の信頼を象徴とした海外向け情報発信（知事トップセールスを含む）
 - ④ 海外ツール（パンフレット、プロモーションビデオ等）

● 一言

展示会・商談会への出展は、海外マーケットとの取引の足掛かりとなる。総花的な見本市への出展もその一つの選択であろうが、業界がまとまって一つの顔を持ち個が結集した独自の展示会を開催し粘り強く出展を繰り返すことが必要。また、英語版HPやパンフレットは、自社の魅力を伝える上で重要なツールになると思います。

